

## 木質資源等（薪、バイオマス、木材等）

- （事例）《青森県西目屋村》
  - ・薪の域内循環利用体制構築に向けた取組
- （事例）《北海道下川町》
  - ・広葉樹を活用した木工用材等の製品開発、木質バイオマスエネルギーの原料供給体制構築及び木灰の域内循環利用に向けた取組
- （事例）《三重県大台町》
  - ・木質バイオマスエネルギーの原料供給体制構築に向けた取組
- （事例）《徳島県神山町》
  - ・地域材を活用した内装材等の製品開発及び販路開拓に向けた取組

## 山菜、きのこ、その他の林産物等

- （事例）《富山県富山市》
  - ・山菜・きのこを活用した商品開発、安定販売に向けた栽培・保存方法の確立及び販路開拓に向けたPRの取組
- （事例）《山形県鶴岡市》
  - ・樹木の花を活用した、化粧水等の商品開発、資源量調査及び原料安定供給体制構築に向けた取組
- （事例）《熊本県芦北町》
  - ・わさび等を活用した商品開発及び販路開拓に向けたマーケティング調査の実施

## 地場野菜、お茶、薬草等

- （事例）《岡山県矢掛町》
  - ・地場野菜を活用した商品開発及び販路開拓に向けたPRの取組
- （事例）《滋賀県東近江市》
  - ・お茶を活用した商品開発及びパッケージデザイン作成等のPRの取組
- （事例）《福井県高浜町》
  - ・薬草の賦存量調査及び栽培方法の検討、健康商品開発、販路開拓に向けた取組
- （事例）《佐賀県佐賀市》
  - ・果実の賦存量調査や販路開拓に向けたPRの取組

## 鳥獣肉・肉牛・乳製品等

- （事例）《北海道新得町》
  - ・鳥獣肉（有害捕獲したエゾシカ）等を活用した商品開発及び販路開拓に向けた取組  
（前提となる食肉処理加工施設の整備（ハード事業）を鳥獣被害防止総合対策交付金により支援）
- （事例）《秋田県東成瀬村》
  - ・短角牛を活用した商品開発及び販路開拓に向けたPRの取組
- （事例）《宮城県気仙沼市》
  - ・乳製品の商品開発、パッケージデザイン作成等の取組、マーケティング調査の実施

# 鳥獣被害防止総合対策交付金

野生鳥獣被害の深刻化・広域化に対応するため、地域関係者が一体となった鳥獣被害防止のための取組や施設の整備、ジビエ活用の取組等を支援。

## ハード対策

【平成28年度予算概算決定額 9,500(9,500)百万円】

### 【事業内容】

#### ○侵入防止柵等の被害防止施設

※侵入防止柵を自力施工する場合、資材費相当分を定額支援。なお、電気柵を施工する場合は、安全基準を遵守すること。

#### ○鳥獣の食肉(ジビエ)等への処理加工施設、焼却施設、捕獲技術高度化施設(射撃場)

### 【事業実施主体】

地域協議会、地域協議会の構成員

### 【補助率】

1/2以内(条件不利地域は55/100以内、沖縄は2/3以内)

※ 侵入防止柵の自力施工を行う場合に、資材費相当分の定額補助が可能



侵入防止柵



処理加工施設



捕獲技術高度化施設

## ソフト対策

### 【事業内容】

#### ○鳥獣被害対策実施隊、民間団体等による地域ぐるみの被害防止活動

(※実施隊、民間団体、新規地区が取り組む場合、定額支援(市町村当たり200万円以内等))

#### ○捕獲を含めたサルの複合対策、他地域の人材を活用した捕獲、ICT等を用いた新技術実証

(※実施隊が取り組む場合、それぞれ市町村当たり100万円以内等を定額支援)

#### ○都道府県が実施する広域捕獲活動、新技術実証活動、人材育成活動等の取組

(※都道府県の取組に対して、都道府県当たり2,300万円以内を定額支援)

#### ○捕獲活動経費の直接支援

(※獣種等に応じて捕獲1頭当たり8,000円以内等を支援)

#### ○鳥獣被害対策の地域リーダー育成等のための研修

(※定額支援)

#### ○捕獲者から需要者までの関係者が一体となった普及啓発活動や情報共有体制の構築等のジビエ流通量確保及び全国需要拡大のための取組(新規)

(※ジビエコンソーシアムの取組に対して定額支援)

### 【事業実施主体】

地域協議会、民間団体 等

### 【補助率】

1/2以内等 (※条件により、一部、定額支援あり)



一斉捕獲活動



捕獲機材の導入



緩衝帯の整備



実施隊への研修



捕獲経費の直接支援